平成15年度普通会計バランスシートについて

はじめに

県では、本県の財政状況に関する情報を提供する一つの方法として、平成13年度から「普通会計のバランスシート」を作成し公表しています。このバランスシートは平成12年3月及び平成13年3月に国(総務省)により示された「地方公共団体の総合的な財政分析に関する調査研究報告書」に基づいた作成手法により作成しています。今年度も平成15年度決算について、本県の持つ資産、負債等を示すバランスシートを作成しました。

作成の基本的前提条件

1 対象会計範囲

普通会計

2 パランスシート作成の基準日

会計年度の最終日(平成16年3月31日)を基準日としています。

3基礎データ

電算処理された昭和44年度以降の地方財政状況調査(決算統計)データを基礎データとしています。

資産の部

1有形固定資産

評価基準等:取得原価主義により土地については取得原価、土地以外については減価償却後の資産を計上しています。具体的には、地方財政状況調査に計上されている普通建設事業費をもって有形固定資産の取得原価としています。

減価償却については、「地方公共団体の総合的な財政分析に関する調査研究報告書」に示されている有形固定資産耐用年数表により、定額法により減価償却を行っています。

項目としては、地方財政状況調査に基づく区分ごとに表示しています。このため、消防に関する費用については、総務費に計上しています。

2投資等

投資等は、「投資及び出資金」、「貸付金」、「基金(特定目的基金・定額運用基金)」に分類しています。

3流動資産

流動資産は、「現金・預金」「未収金」に分類し、「現金・預金」は流動性の高い基金である「財政調整基金」、「県債管理基金」及び「歳計現金」に、「未収金」は地方税とその他収入の収入未済額に分類して表示しています。

負債の部

1固定負債

(1)地方債

バランスシート作成基準日における県債残高から、流動負債に相当するもの(翌年度に予定されている元金償還額)を控除した額を計上しています。

(2)退職給与引当金

年度末に職員全員が普通退職したと想定し、その要支給額を引当金計上しています。

2流動負債

(1)翌年度償還予定額

県債の年度末残高のうち、翌年度の元金償還予定額を計上しています。

正 味 資 産 の 部

1正味資産

営利活動を目的としない、地方公共団体である県のバランスシートを作成するため、資本、 持分等の名称は避け、「正味資産」の呼称を用いています。国庫支出金と一般財源等に分類 して表示します。

「国庫支出金」は、昭和44年度からこれまでの普通建設事業費に充てられた国庫支出金の 累計(減価償却後)とします。

パランスシートの内容

(単位:億円)

借	方	貸	方
【資産】	30,562	【負 債】	15,687
有形固定資産	27,556	固定負債	14,853
投資等	2,357	流動負債	8 3 4
流動資産	6 4 9	【正味資産】	14,875
		国庫支出金	8 , 1 1 0
		一般財源	6 , 7 6 5
【資産合計 】	30,562	【負債・正味資産合計】	30,562

バ ラ ン ス シ ー ト

(平成16年3月31日現在)

(単位:百万円)

借		 方		代 目		江:百万円)
 [資産の部]						
				[負債の部]		
1.有形固定資産				1.固定負債		
(1)総務費	=	134,984				
(2)民生費	-	17,775		(1)地方債	1,256,024	
(3)衛生費 (4)労働費	-	5,596 6,540				
(4)カ 10 10 10 10 10 10 10 1	-	673,285				
(6)商工費	- -	31,093				
(7)土木費	-	1,542,761		(2)退職給与引当金	229,250	
(8)警察費	=	54,580				
(9)教育費	=	288,795				
(10)その他	-	165				
÷ ⊥		0.755.574		田宝色集合社		4 405 074
計	-	2,755,574		固定負債合計		1,485,274
有形固定資産合計		_	2,755,574	2.流動負債		
2.投資等		•		(1)翌年度償還予定額	83,435	
(1)投資及び出資金		124,132		(1)立千及良区了企识	00,400	
(2)貸付金	- -	61,413		(2)翌年度繰上充用金	0	
(3)基金						
特定目的基金	22,851			流動負債合計		83,435
土地開発基金	24,628					
定額運用基金 __ 基金計	2,697	50,176		負債合計		1,568,709
投資等合計	-		235,721	7		.,000,.00
3.流動資産		•				
(1)現金·預金				「正吐姿产の効果		
(1)現金・損金 財政調整基金	7,284			[正味資産の部]		
減債基金	27,670			1.国庫支出金	810,969	
歳計現金	19,597					
現金⋅預金計	-	54,551		2.一般財源等	676,491	
(2)未収金	0.000					
地方税 その他	8,922 1,401					
ま収金計	1,401	10,323				
流動資産合計	·	, -	64,874	正味資産合計		1,487,460
資産合計		•	_	負債・正味資産合計		
貝性口引		•	3,056,169	只说"止"外見性口訂		3,056,169

債務負担行為に係る補償等物件の購入等に係るもの24,600百万円債務保証及び損失補償に係るもの200,020百万円利子補給等に係るもの2,655百万円

資産及び負債、正味資産の状況

県の資産総額は3兆562億円であり、有形固定資産は、2兆7,556億円(90.2%)、 投資等2,357億円(7.7%)、流動資産649億円(2.1%)です。

また、有形固定資産を目的別にみた内訳は、道路や河川等県民生活に関連した土木費が1兆5,428億円(構成比56.0%)、農業基盤施設や治山・農道・林道等の農林水産業費が6,733億円(構成比24.4%)、県立高校や社会教育施設等の教育費が2,888億円(構成比10.5%)となっており、売却を想定していない資産がほとんどです。

これらの資産を形成するのに要した資金のうち、今後返済の必要な地方債や退職給与引当金などの負債が1兆5,687億円、正味資産が1兆4,875億円と各々半々の割合となっています。つまり、資産形成の1/2は、地方債等の負債に頼っています。

資本形成の世代間負担比率

社会資本整備の結果を示す「有形固定資産」のうち、正味資産によって形成されている比率です。

正味資産は、主に今までの世代の負担により形成された社会資本の額を指していることから、この比率はこれまでの世代によって既に納付された税金等によって社会資本が形成された割合を示すものであり、この比率が高いほど、将来世代の負担分が少ないといえます。

項	目		平	成 1	5 年	3月	末	平	成 1	6年	3月:	末
有形固定資	産残高	(a)	2 ,	7 7	8 ,	9 1	3	2 ,	7 5	55,	5 7	4
正味資産合	計	(b)	1 ,	5 3	4 ,	9 1	7	1 ,	4 8	37,	4 6	0
社会資本負	担比率()	b / a)		5	5 .	2 %				5 4 .	0 %	5

(単位:百万円)

有形固定資産の行政目的別割合

有形固定資産の行政目的別割合を見ることにより、行政分野別の資産形成の比重を把握することができます。 (単位:百万円)

目的別	平成 1 4	年 3 月	平成 1			
	金 額	構成比	金 額	構成比	伸 率	
総務費	137,923	5.0%	134,984	4.9%	2.1%	
民生費	18,481	0.7%	17,775	0.6%	3.8%	
衛生費	5,873	0.2%	5,596	0.2%	4.7%	
労働費	6,856	0.2%	6,540	0.2%	4.6%	
農林水産業費	689,775	24.8%	673,285	24.4%	2.4%	
商工費	32,679	1.2%	31,093	1.1%	4.9%	
土木費	1,546,362	55.6%	1,542,761	56.0%	0.2%	
警察費	53,054	1.9%	54,580	2.0%	2.9%	
教育費	287,815	10.4%	288,795	10.5%	0.3%	
その他	95	- %	165	- %	73.7%	
有形固定資産計	2,778,913	100%	2,755,574	100%		

平成15年度は、警察費、教育費、その他を除く全ての分野で前年度を下回っています。これは、新たに投下した資金額以上に減価償却による資産の減少額が上回ったためです。近年、 投資的経費を抑制している結果を反映しているといえます。

流動比率

1年以内に返済する必要のある負債(流動負債)と、その返済に充て得る資産(流動資産)の比率であり、この比率が大きいほど短期的な負債対応力があることを示します。

(単位:百万円)

項	目	平成15年3月末	平成16年3月末
流動資産計	(a)	71,876	64,874
流動負債計	(b)	109,505	83,435
流動比率	(a / b)	0.656	0 . 7 7 8

パランスシート対前年度比較

年度間のバランスシートの比較を行うことにより、行政目的の方向性や、資産形成のための 負債の状況が把握できます。

[バランスシート対前年度比較]

(単位:百万円)

		平成 1 5 1	年 3 月	平成16年3月		増 減		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
	【資産の部】							
	1 有形固定資産							
	(1)総務費	137,923	4.5	134,984	4.4	2,939	0.1	
	(2)民生費	18,481	0.6	17,775	0.6	706	-	
	(3)衛生費	5,873	0.2	5,596	0.2	277	-	
	(4)労働費	6,856	0.2	6,540	0.2	316	-	
借	(5)農林水産業費	689,775	22.3	673,285	22.0	16,490	0.3	
	(6)商工費	32,679	1.1	31,093	1.0	1,586	0.1	
	(7)土木費	1,546,362	50.1	1,542,761	50.5	3,601	0.4	
	(8)警察費	53,054	1.7	54,580	1.8	1,526	0.1	
	(9)教育費	287,815	9.3	288,795	9.4	980	0.1	
	(10)その他	95	-	165	-	70	-	
	有形固定資産合計	2,778,913	90.0	2,755,574	90.2	23,339	0.2	
方	2投資等							
	(1)投資及び出資金	120,380	3.9	124,132	4.1	3,752	0.2	
	(2)貸付金	63,323	2.1	61,413	2.0	1,910	0.1	
	(3)基 金	53,104	1.7	50,176	1.6	2,928	0.1	
	投資等合計	236,807	7.7	235,721	7.7	1,086	-	
	3 流動資産							
	(1)現金・預金	61,060	2.0	54,551	1.8	6,509	0.2	
	(2)未収金	10,816	0.4	10,323	0.3	493	0.1	
	流動資産合計	71,876	2.3	64,874	2.1	7,002	0.2	
	資 産 合 計	3,087,596	100.0	3,056,169	100.0	31,427		
	【負債の部】							
	1 固定負債							
貸	(1)地方債	1,212,065	39.3	1,256,024	41.1	43,959	1.8	
	(2)退職給与引当金	231,110	7.5	229,250	7.5	1,860	-	
	固定負債合計	1,443,175	46.7	1,485,274	48.6	42,099	1.9	
	2 流動負債							
	(1)翌年度償還予定額	109,505	3.5	83,435	2.7	26,070	0.5	
	流動負債合計	109,505	3.5	83,435	2.7	26,070	0.5	
方	負債合計	1,552,680	50.3	1,568,709	51.3	16,029	1.0	
	【正味資産の部】							
	1国庫支出金	819,108	26.5	810,969	26.5	8,139	-	
	2一般財源等	715,808	23.2	676,491	22.1	39,317	1.1	
	正味資産合計	1,534,916	49.7	1,487,460	48.7	47,456	1.0	
	負債正味資産合計	3,087,596	100.0	3,056,169	100.0	31,427		

県民一人あたりのパランスシート

県民一人当たりの資産は130万円、負債は66.8万円、正味資産は63.2万円となっています。

これは、バランスシートを平成 1 6 年 3 月末の住民基本台帳人口 2 , 3 5 0 , 0 2 6 人で除して算出しました。

(平成15年3月末(住民基本台帳人口2,350,132人)では、資産131.4万円、 負債66.1万円、正味資産65.3万円となっていました。)

県民1人あたりバランスシート

(平成16年3月31日現在)

(単位:円)

借	方	貸	方
[資産の部]		[負債の部]	
1 . 有形固定資産		 1.固定負債	
(1)総務費	<u>57,439</u>		
(2)民生費	7,564	(1)地方債	534,472
(3)衛生費	<u>2,381</u>		
(4)労働費 (5)農林水産業費	2,783		
(6)商工費	<u>286,501</u> 13,231		
(7)土木費	656,487	 (2)退職給与引当金	97,552
(8)警察費	23,225		
(9)教育費	122,890		
(10)その他	71		
計	1,172,572_	 固定負債合計	632,024
有形固定資産合計	1,172,572	2.流動負債	
			07.704
2.投資等		(1)翌年度償還予定額	<u>35,504</u>
(1)投資及び出資金	<u>52,821</u>		
(2)貸付金	<u>26,133</u>	(2)翌年度繰上充用金	0
(3)基金 特定目的基金	9.724	 流動負債合計	35,504
土地開発基金		加到只良口印	
定額運用基金	1,147		
基金計	21,351	負 債 合 計	667,528
】 投資等合計	100,305_		
】 3.流動資産			
		, Tub /// + 0 + 2 ·	
(1)現金·預金 財政調整基金	3,099_	[正味資産の部]	
以政嗣登基立 減債基金	3,099 11,774	 1.国庫支出金	345,089
歳計現金	8,340		
現金・預金計	23,213	2.一般財源等	<u>287,866</u>
(2)未収金			
地方税	3,797		
その他	596		
未収金計	4,393		
流動資産合計	27,606	正味資産合計	632,955
資 産 合 計	1,300,483	負 債·正 味 資 産 合 計	1,300,483

債務負担行為に係る補償等物件の購入等に係るもの12,604円債務保証及び損失補償に係るもの91,491円利子補給等に係るもの4,331円